



寒さの中にも、春の日差しが感じられるようになりました。毎日、輝くような笑顔を見せてくれる子どもたち！体調の変化に気をつけながら、もも組で過ごす残り2か月、元気いっぱい活動していきたいと思ひます。

3日は節分ですね。一年、健康に過ごせるようにと願ひを込めて、楽しく行事に参加したいと思ひます。

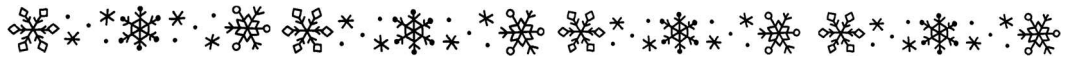
2月のねらい

- ・身の周りの簡単なことを自分でやってみようとする。
- ・友達と関わりながら、同じ遊びを楽しむ。

2月の行事予定

- 1日 節分集会
- 6日 もも保護者会 14:00~多目的室
- 19日 乳児身体計測
- 22日 避難訓練

子どもの様子



鬼のお面を制作しました

日頃、絵本などで鬼を知っている子どもたち。「おにからでんわだよ」と遊びの中で話していることもあります。今月の制作は、鬼のお面に挑戦！これまで、クレヨンやフェルトペン、スタンプなど、色々な道具で制作を楽しんできましたが、今回は“刷毛”を使って鬼の顔を塗ることにしました。「赤鬼にする？青鬼にする？」と好きな色を決めてから、刷毛を握って紙皿に色を塗りました。お皿の端までしっかりと色を付けたい子、お皿に穴が開くほど何度も重ねて色を塗る子…。それぞれに「こうしたい」というイメージがあり、集中して制作を楽しんでいました。最後に、鬼の角と目や口を付けて完成。表情豊かな、世界で一つのお面の完成です！

“みんなしってるよ”顔見知りが増えました

10か月の園生活の中で、いろいろな人と触れ合い関わってきた子どもたち。事務所をのぞいて園長先生や事務の先生に「おはよう」と挨拶したり、お掃除をしてくれる先生に「ありがとう」とお礼を言ったり。幼児さんの姿を見つけて、「ひまわりさん、おーい」と手を振ったりしています。年長児に優しくお世話してもらったことを覚えているのでしょう。

年度当初は、担任に抱っこされて人見知り、場所見知りしていた子どもたちですが、園生活を通して一人一人の世界が広がっていくのを感じ、とても嬉しく思ひます。

手つなぎ散歩が大好き！

これまで、少し遠い公園に行くときは散歩車に乗って行っていました。が、「あるく」と言って友達同士で手をつなぐ姿が出てきたことから、手をつないで散歩に行ってみることに。園庭で、友達や保育者と手をつなぐ練習をしてから、近くの公園まで手つなぎで行く回数を増やしました。散歩中も発見が多い子どもたちですから、ちょっと寄り道、石拾い…と色々なものに目を輝かせています。少しずつ「車が来るからあぶないよ」、「手は離さないでね」という大人からの言葉かけが理解でき、今では長い距離も往復歩けるようになり、友達同士手をつなぐことがとっても嬉しそう。お話をしながら楽しく散歩をしている様子が微笑ましいです。

お願い

- ・子どもたちが着脱しやすい服や靴のご用意をお願いします。手洗いをする前には自分で袖をまくる練習をしていますので、袖口がきつすぎない服をお願いします。
- ・自分で着替えをしたいという意欲が育ちます。肌着はロンパースでないほうが着替えがしやすいです。
- ・保育室は日当たりが良いので、セーターなど厚着の服だと汗をかくことがあります。肌着は半袖で十分です。